

## 医仁会武田総合病院

## 地域医療連携室だより

救急告示病院 臨床研修指定病院

医療法人 医仁会 武田総合病院 発行

京都市伏見区石田森南町28-1

TEL 075-572-6331 (代表電話)

## 理念

- 思いやりの心

## 基本方針

- ブリッジ・ザ・ギャップス
- 患者さんの権利尊重
- 信頼の医療に向けて
- 地球にやさしい環境づくり

## 環境方針

- ① 省資源・省エネルギー
- ② 廃棄物の減量化
- ③ リサイクルの推進
- ④ 安全性・快適性の推進
- ⑤ 環境広報活動の推進

## 今月の特集・形成外科



津下到先生

米谷あずみ医長

2017年4月より医仁会武田総合病院で勤務させていただいている形成外科医の米谷と申します。

高校時代にほとんどが美大にすすむ美術専門コースの学生の中で、一人だけ医学部志望として油彩に明け暮れた毎日を送っており、全体のバランスをとりながら細かい仕事を根気よく続けることが好きで形成外科という分野に進みました。

京都大学で研修後に、静岡県島田市民病院、県立尼崎病院(現県立尼崎総合医療センター)、済生会中津病院、京都医療センター、倉敷中央病院での勤務を経て現在に至ります。形成外科全般に対応いたしますが、救急外傷や再建外科、先天疾患にも長年携わってきました。誠意を持って対応させていただきますので気軽にご相談ください。

①ケロイド・瘢痕・瘢痕拘縮:手術やけがの後の瘢痕、拘縮、陥凹などの変形や、疼痛・掻痒などの症状に対し外用薬をはじめとする保存的治療や、外科的治療を行っています。

②皮膚、皮下腫瘍:小さいほくろのようなものであれば、外来にてラジオサージャリーや、くりぬき法にて除去が可能です。大きな腫瘍に関しても、整容的に配慮した手術を行っています。

③眼瞼下垂症:加齢性、コンタクトレンズ性、先天性いずれの眼瞼下垂症に対しても治療を行っています。(※裏面ページ参照)

④先天異常:体表に生じた生まれつきの形態異常は整容的な問題、機能的な問題があります。疾患に応じて治療開始時期を相談しながら、社会生活にかかる負担をできるだけ少なく過ごせるようにこころがけています。  
・手・足の先天異常(多指(趾)症、合指(趾)症、絞扼輪など)  
・耳の形態異常(埋没耳、折れ耳、耳垂裂、副耳、小耳症など)

⑤皮膚悪性腫瘍再建外科:主に手術療法を主体とする悪性腫瘍について、根治性を犠牲にせず、できるだけ整容性に配慮した治療を提案し、手術を行っています。また各科での悪性腫瘍切除による組織欠損の再建を担当いたします。

⑥陥入爪、巻き爪:陥入爪、巻き爪は爪が皮膚に食い込み、痛みの原因になります。細菌感染を伴うと激しい痛みで歩行に影響します。年齢や患部の状態に応じて、痛みの少ない治療から外科的な処置まで提案させていただきます。